

キャンプ砂防 2025in 松 本

キャンプ砂防2023 in 松本 キャンプレポート

■松本砂防事務所が管轄する3河川の流域



「キャンプ砂防」は、砂防事業の現場および事業に関わる人々と直接ふれあい、砂防に対する理解を深め、また、防災という観点から砂防事業が果たす役割を現地調査や現場体験を通じて学び、砂防事業の意義を考えるきっかけになることを目的としています。

松本砂防事務所では、キャンプ砂防を通じて、今後の学生生活に活かされる体験や進路選びに役立つ場を提供したいと考えています。

【実施概要】

1日目

- 松本砂防事務所
- ・開講式
- ・オリエンテーション
- ・事業概要説明

2日目

- 長野県松本市上高地
- ・上高地の事業概要説明
- ・地元有識者との意見交換会
- ・砂防施設調査

3日目

- 長野県小谷村、白馬村
- ・現地調査(浦川流域、稗田山崩壊地、平川流域等)
- ・工事現場体験

4日目

- 長野県白馬村、大町市
- ・砂防巡視点検の概要及び調査
- ・白馬村長との懇談
- ・砂防施設見学

5日目

- 松本砂防事務所
- ・キャンプ成果発表、意見交換
- ・閉講式

1日目

(松本砂防事務所)

- ◆開講式
- ◆オリエンテーション
- ◆事業概要説明

開講式



事業概要説明



2日目

(長野県松本市上高地)

- ◆上高地の事業概要説明
- ◆地元有識者との意見交換
- ◆砂防施設調査

地元有識者との意見交換



砂防施設見学



注 写真は2023年の様子

キャンプ砂防 2025in 松 本

キャンプ砂防2023 i n 松本 キャンプレポート

3日目

(長野県小谷村、白馬村)

- ◆現地調査(浦川流域、稗田山崩壊地、松川流域等)
- ◆砂防施設見学
- ◆工事現場体験

稗田山崩壊調査



平川流域調査



工事現場体験



5日目

(松本砂防事務所)

- ◆レポート作成
- ◆成果発表、意見交換
- ◆閉講式

成果発表等



閉講式



4日目

(長野県白馬村、大町市)

- ◆白馬村長との懇談
- ◆砂防巡視点検の概要及び調査
- ◆砂防施設調査

白馬村長との懇談



砂防巡視点検の概要説明



砂防巡視点検調査



参加学生の主な意見や感想

- ・山奥での工事が多いため、すぐ近くの住民のみ守っているのだと思っていましたが、その川が海に注がれるまでの全域を守っていることにつながる、規模の大きいことなど知り、砂防に携わる仕事は欠かすことのできない仕事なのと思った。
- ・UAVによる点検により、人間の目ではわかりにくい箇所も確認できたり、人間が安全な位置から点検できるので、技術の進歩により安全で精度の高い点検ができていたのだと分かりました。
- ・キャンプ砂防のカリキュラム外でも若手職員の方や同行してくださった職員の方と食事をする機会があって(砂防にとどまらない)国土交通省のお話や社会人としてのお話を聞くことができとても勉強になった。
- ・大学の講義では聞くことのできない現場の声や地域の方の思い、担当職員の方の考えを知ることができて、今後役に立つ良い経験ができた。
- ・景観に十分配慮した砂防事業を推進しているを知り、その効果として土砂災害から地域住民の生命及び財産を守るだけでなく、観光事業、住民増加などにも大きく貢献している事を知った。

うお　ぬま
魚沼

2025
8/4~8/8

主な実施内容

【テーマ】

土砂災害のふりかえり

【実施内容（予定）】

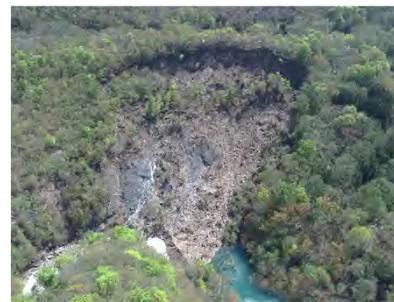
- ▶「平成16年新潟県中越地震」からの復興の歩み、
「平成23年7月新潟・福島豪雨」による土砂災害と砂防設備の整備状況、
「令和4年5月中津川斜面崩壊に対する初動対応」への対応
- ▶ 講話
（地元有識者からの情報提供）
- ▶ 実務体験
（工事現場パトロール、工事進捗の確認、UAV操作、環境調査）
など



「平成16年新潟県中越地震」からの復興の歩み（長岡市（旧山古志村））



「平成23年7月新潟・福島豪雨」
による土砂災害と砂防設備の整備
状況（南魚沼市）



令和4年5月に発生した中津川斜面崩壊に対する初動対応
(栄村)



ICTを活用した測量技術
(UAV操作体験予定)

(参考) 過年度のキャンプ砂防における主な実施内容と参加学生の感想

講話

復旧するときに大変だったことや復興への思いが聞けた。今後、仕事に就いたら活かしたいと思った。



中越地震からの復興（市職員より）



講話（町長より）

砂防事業が町の発展に果たした役割について分かった。



地域交流

砂防設備の整備が進んだことで、沿川では工場として土地利用されるようになったことが分かった。



工場見学



事業説明会への出席

実務体験

実務体験を通じて、曖昧だったコンクリートに関する知識が整理できた。



実務体験（コンクリート締固め）



実務体験（工事現場安全パトロール）

建設業者の方たちと一緒に工事現場を点検し、どのような場所に注意を払っているのかについて学べた。

参考までに過年度における実施内容を掲載しており、令和7年度は変更となる可能性があります。

キャンプ砂防 2025 in 奥飛騨 ～奥飛騨の大自然のなか山間地での砂防体験学習～

2025
9/1 ▶ 9/5

※キャンプ砂防2023 in 奥飛騨の実績を掲載



R5
8/21
MON

- ◆開講式
- ◆講義
 - ・「飛騨の砂守」について
- ◆施設見学
 - ・奥飛騨さぼう塾
- ◆講義
 - ・穂高砂防観測所での土砂流出観測研究

施設見学「奥飛騨さぼう塾」



開講式



講義～焼岳の歴史 穂高砂防観測所での研究



京都大学防災研究所減災災害研究センター

R5
8/22
TUE

- ◆体験学習
 - ・焼岳火山観測について



焼岳火山観測設備の見学



キャンプ砂防 2025 in 奥飛騨 ～奥飛騨の大自然のなか山間地での砂防体験学習～

2025
9/1 ▶ 9/5

R 5
8/23
WED

- ◆体験学習(工事・点検)
 - ・工事現場見学
 - ・砂防設備UAV点検
- ◆講義～洞谷災害の体験

砂防堰堤のコンクリート打設体験



貝塩第2号砂防堰堤工事

砂防設備UAV点検



地獄平砂防堰堤

講義～洞谷災害の体験



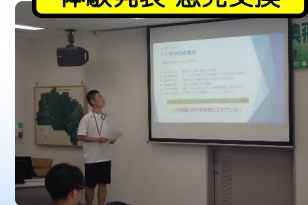
R 5
8/25
FRI

- ◆土石流映像体験～白谷土石流映像
- ◆体験発表・意見交換
- ◆閉講式

土石流映像体験



体験発表・意見交換



閉講式



R 5
8/24
THU

- ◆体験学習(地域振興・地場産業)
 - ・Rail-MTB「Gattan-Go!!」
 - ・農業、林業体験
- ◆講義～「TJSSEの活動」「私と砂防」

Rail-MTB「Gattan-Go!!」



講義～「TJSSEの活動」「私と砂防」



農業・林業体験



参加学生の声(研修レポートより抜粋)

●建設現場のあらゆるプロセスにICT 技術を導入して、生産性向上や経営環境の改善などを行っていました。一方で機械だよりにすることで若手の技術者の育成が進まないことや、従来のシステムと最新の技術を組み合わせて現場での作業の効率化を図ることが良いのだと感じました。(日本大学 理工学部 土木工学科 3年・男性)

●砂防事業は防災機能だけでなく、地場産業である観光業や建設業を支える経済機能も担っており、地域活性化に貢献していることがわかりました。公共事業では住民と国は対立しているのではないかと先入観がありました。キャンプ砂防を通して地域住民や企業と砂防事業との一体感を肌で感じることができ、先入観を覆すような大変貴重な学びと体験を得ることができました。

(広島大学大学院 人間社会科学研究科 人文社会科学専攻 1年・男性)